



学校教育目標：心やさしく 進んで学び たくましく生きる子どもの育成

## 『それぞれの思いを胸に・・・』



19日の卒業式に向け、各学年での練習、卒業生と在校生に分かれての練習、そして全体でと練習が本格的に始まっています。一人一人がよい緊張感を持って臨んでいます。

卒業を迎える6年生は、大きく立派に成長した自分達を温かく見守り、そして支えてくださった家族や地域の皆様への『感謝の心』を伝え、『自立する姿』を見せるために。

見送る在校生の1～5年生は、神小のリーダーとして自分達をリードし、引っ張ってくれた先輩への『感謝の心』や『祝福の心』を伝えるために。

かわいらしく、いつも慕ってくれた在校生。6年生のその瞳には、今、在校生がどのように映っているのでしょうか？

優しく、憧れだった6年生。在校生の瞳には、今、6年生がどのように映っているのでしょうか？

互いのその胸の内には、共に過ごしてきた数々の思い出がよみがえり、様々な思いが詰まっているものと思います。

卒業生5名、在校生8名。13名、一人一人がそれぞれの思いを胸に、そして、その気持ちを声に、態度に歌声に、そして表情に表し、会場全員の思いが重なり合い、響き合う卒業式なることを願っています。



## 栄養指導、ありがとうございました

今年度も栄養教諭の近藤けい子先生には、給食の時間に子ども達への『栄養指導』を実施していただきました。

先日は今年度最後の栄養指導。今回はこれまでご指導頂き、学んできたことの復習でした。いつも様々な工夫した教材を準備してくださり、子ども達は楽しみながら学んできました。

今回もスライドを用いながらのクイズ形式での復習で、学んできたことを楽しく確認できました。子ども達自身が、食に関する正しい知識と望ましい食習慣を身に付け、

日頃の食生活に生かすことは、健康の保持増進や健やかな成長のためにも欠かせないことです。

近藤先生、今年度も一年間、ありがとうございました。

近藤先生の『素敵な笑顔』も私達にとって『心の栄養』でした。

